



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

# 鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町 2-10) 例会日 毎週火曜日 (12:30~13:30)

平成26年6月10日(火) 第2676回 例会 (本年度第40回)

- RI会長 ロンド・バートン
- 地区ガバナー 新関 彌一郎
- 会長/嶺岸禮三
- 副会長/越智茂昭
- 幹事/小林健郎
- 会長エレクト/丸山隆志
- 会報委員会/嶺岸禮三・本間 厚・石田 雄・丸山隆志

事務局：山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/

鶴岡ロータリークラブ ホームページ



## 実行委員長挨拶

鶴岡ロータリークラブ創立55周年実行委員長 真島吉也



みなさんこんにちは。

本日は鶴岡ロータリークラブの55周年記念にガバナー新関彌一郎様はじめゆかりの方々多数のご参加をいただきありがとうございます。いつものことながら皆様のロータリー精神に基づいた友情とご厚情に感謝いたします。

ついこの間、創立50周年記念を終えたばかりなのに月日の経つのは早いもので、あっという間に今回の55周年記念を開催することになりました。この間の我が鶴岡ロータリークラブの活動については後ほど会長が述べと思いますが、昭和34年に創立されたわがクラブは日本の経済発展とともに会員数が増え創立40周年には会員数90名を超えたと伝えられております。

現在の会員数は40名前後であります。今回の式典準備に関しましては藤川、塚原両パストガバ

ナーを顧問として総務委員長の樋渡さんを中心に嶺岸会長以下会員が全員一致協力して、それぞれの役割を果たすという形で準備させていただきました。

式典に続きます記念講演には、庄内の心を伝える作家、故藤沢周平さんの長年の研究家であられる松田静子先生にご講演をお願い致しました。またこれに続く祝宴の始めには現在101歳になられた元鶴岡第三中学校の先生の三井直さんが今から63年も前に創設され今なお数々のコンクールで入賞を飾っておられる土曜会混声合唱団の皆様の合唱をお願い致しました。

私たちの歴史を越えた伝統をもって常に新しいメンバーを加え、創立の理想に向かって発展を続ける姿はこれから60周年に向かって進んで行こうというわが鶴岡ロータリークラブの周年記念祝宴に光を添えるものに、誠にふさわしいものだと思っております。ご期待をお願い致します。

本日は大勢のご参加をいただきありがとうございました。



## 式 辞

鶴岡ロータリークラブ会長 嶺岸禮三



本日は、鶴岡ロータリークラブ創立 55 周年記念式典に御来賓の皆様、友好クラブの皆様、そして、第 2 ブロック会長幹事の皆様、ようこそお出でいただきました。会員を代表して厚

く御礼申し上げます。

この 55 周年をどのように迎えたらいいか、いろいろ意見がありました。半世紀の 50 周年と人であれば還暦の 60 周年という大きな節目の年の中間ということで、「親しい方々とささやかに」という目当てで行うことになりました。

この 5 年を振り返りますと、当クラブから塚原初男君を 5 人目のガバナーとして輩出し、2010 年 - 2011 年度の地区運営を担いました。この年度の後半には、未曾有の 3.11 「東日本大震災」が東北から関東までの広い地域を襲い、死者・行方不明者 2 万人という戦後最大の災害に見舞われました。全国の、また世界のロータリークラブが支援に立ち上がり、当地区も塚原ガバナーを中心に支援活動に努めました。ガバナー自身、佐藤友行君とともにイギリスから届いた支援物資を成田空港まで引き取りにいかれました。この年度は、たまたまオランダと GSE 交換を実施中で、すぐにオランダとマッチンググラントを組み、福島へ放射線計量機を寄贈しました。クラブとしては女川・名取・相馬市に対し復興支援を実施しております。あれから 3 年がたち、復興も進んでいるようですが、被災地では今なお深刻な問題を抱えていると聞きます。これからも出来るだけの支援を続けていきたいと思っています。

本日は、もうひとつ東京東江戸川ロータリークラブと鶴岡ロータリークラブ盟約 20 周年の記念のお祝いでもあります。平成 5 年 7 月 9 日、当時の石橋会長以下 11 名の皆様が鶴岡駅に降り立ち、当クラブから当時の松田士郎会長、富田盟約特別委員長、大川幹事などが出迎えました。鶴岡市と江戸川区は友好都市の関係にあり、東京東江戸川ロータリークラブの会員の中には、先の大戦中、鶴岡で疎開体験をされた方がおられることから、東京東江戸川ロータリークラブ創立 25 周年の記念事業の一環として盟約がなされました。その後 20 年にわたって相互訪問を重ねながら友情を深めてまいりました。本日の祝賀会では盟約 20 年を祝うことも兼ねております。今後とも変わらぬご厚誼、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本日まで参加いただきました皆様の御健勝をお祈りし、式辞と致します。本日は誠にありがとうございました。

## 祝 辞

国際ロータリー第 2800 地区ガバナー 新関彌一郎



みなさんこんにちは。鶴岡ロータリークラブの 55 周年記念誠におめでとうございます。そして先ほどお聞きしましたところ、東京東江戸川ロータリークラブとの友好クラブ 20 周年

記念、本当におめでとうございます。

時代背景はどんなものかなと 55 年前をインターネットで覗いて参りました。55 年前最大の出来事は今上天皇がご結婚なさったということでしょう。私も中学三年で話を聞いていたなと思い出しました。それからテレビ朝日、フジテレビ、関西テレビ、ニッポン放送といったテレビ局がどんどん開設した時代のようなでした。東京タワーもスカイツリーにバトンタッチするのかわかりませんが、55 年前は東京タワーが出来て、みんなが眺めたといえます。それからホンダのスーパーカブ、あれが出来た年だそうです。今でも健在です。トヨタではクラウンが登場しました。我々の小さいころに読んだ少年マガジンと少年サンデーが出来た年でもありました。懐かしく思った方もいるでしょうが全く分からない方もいると思います。全く分からない人の方がこれからの人達です。その時代は本当に良き昭和が色濃く残る時代だったと思っています。

ロータリーに関しては何があるかと探しましたが一番いい資料が鶴岡ロータリークラブの年次計画書でした。これをひも解いてみましたところ、昭和 34 年の 1959 年はこの地区が 350 地区という時代です。多分北海道と東北が一緒の地区だと思えます。その時のガバナーが札幌の方ですからそうだと思います。翌年に東北と北海道が分かれて 353 地区になっているようです。最初に分かれた時のガバナーが仙台の方です。鶴岡ロータリークラブができて 15 年目、ガバナーが出ております。早坂源四郎ガバナーです。1973 年、昭和 48 年の事です。山形県では 5 人目のガバナーです。その方が初めて鶴岡から出たのです。

昭和 52 年、1977 年地区名を 253 地区というようになりました。昭和 57 年、1982 年創立 24 年目で石黒慶之助ガバナーが出ております。そして平成 3 年 1991 年、福島と別れてこの地区が 2800 地





区となったということです。初代のガバナーが天童クラブの野川ガバナーでした。それから平成12年1999年藤川享胤ガバナーが創立41年目の鶴岡クラブで誕生しました。三人目のことです。平成22年、2010年塚原初男ガバナーが創立52年の鶴岡クラブで誕生しました。関原パストガバナーが最初は鶴岡に籍を置いていた方らしくて今4人の名前をあげましたが0.5人ぐらい関原ガバナーも加えてあげなきゃなと思っております。そして現在39名から40名くらいのクラブですが会長の名前がない、今の名簿にパスト会長の名前がないのが39名います。歴史のあるクラブには過去に活躍の方がいっぱいいらっしゃると思っております。今のメンバーの倍くらい会長経験者がいる訳です。平成6年以前の方は今の名簿にないようです。ですから退会なされたとか名前を見れば親子関係にあるのかなと思うような方もおります。そんな中での55周年だと思えます。

そして阿部直前会長の活動報告書から見ますと米山の寄付額ですが目標が2万円なのに会員一人当たり2万513円だったということで大変優秀なクラブです。地区でもこれだけ集まるクラブはありません。財団の方はクラブ目標が150ドルなのに実績が198ドルだったということでございます。そこで私計算したのですが、今まで55年の間に米山奨学会にクラブ全部でどのくらい寄付なされたと思えますか。1500万円です。それから財団の方には2800万円でした。やはり歴史ですねこれは。2800万円というのは今年度の地区の予算です。ということでお金に関しましてこれだけ貢献していただいております。本当にありがとうございます。

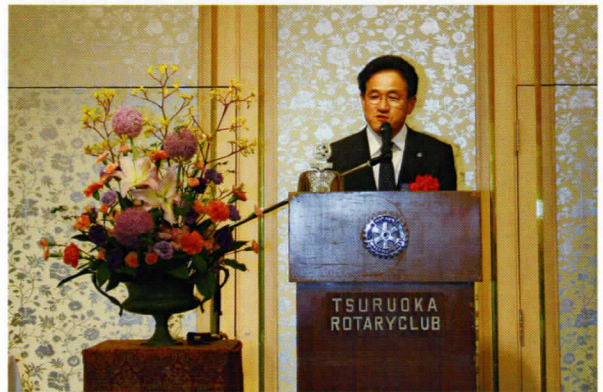
それからお金だけではなくて鶴岡クラブが優秀なのは奨学生を多く受け入れているということです。米山奨学生は今まで5名おります。財団奨学生が8名、交換受入れ学生が18名、交換派遣学生が17名という風に年次計画書には載っております。もっと多いのであれば年次計画書が間違っているのです。

そして地元の若者もインターアクト、ローターアクト、大変盛んにやっただいております。まさに青少年に関しては2800地区のリーダーではないのかなと思っております。ましてや今年度は佐藤孝子新世代委員長が大張り切りでございますので助かっております。55周年、55年というのは結婚でいえばエメラルド婚です。鶴岡ロータリークラブは55年でエメラルドにキラキラと輝いている、特に上等のエメラルドではないのかなと思っております。そして60年になればダイヤモンド、70年でプラチナ婚だそうですがこの輝きを今エメラルドで輝いているのをダイヤモンドにそしてプラチナに続けて輝かせてほしいと思っております。

誠におめでとうございます。

## 祝 辞

鶴岡市長 榎本政規



皆様、今日は鶴岡ロータリークラブ創立55周年記念式典の開催誠にありがとうございます。ご案内を榎本市長にいただきましたが、榎本市長は皆様のクラブの会員であると言う事でございましたが本日公務が重なっておりまして残念ながら出席することが出来ませんでした。私総務部長の石塚と申します。代わりに出席をさせていただきました。市長からはくれぐれも皆様によろしくお伝えするようにと申し付けてまいりました。市長の祝辞を預かってまいりましたので代読をさせていただきます。

「今年めでたく創立55周年を迎えられた鶴岡ロータリークラブ様に衷心よりお祝いを申し上げます。また、本日の記念式典に際し県内外よりお越しくださりました各地のロータリアンのみなさま方に対しまして市民を代表して心から歓迎を申し上げます。かねてより私たちは貴クラブ様の様々な活動に触れて深く敬意の念を抱き感謝の思いでまいりました。その御活動は安心安全な市民生活の維持、青少年の健全育成、あるいは国際親善の増進などのため、ひたすら奉仕の心を貫かれた御活動であり、その御貢献の深さ大きさは計り知れないものと存じます。また本市の姉妹都市、友好都市、兄弟都市の各都市交流事業等に対しましても多大なご協力を賜ってまいりました。ここに嶺岸会長様はじめ歴代会長様会員各位のご熱意、ご高配に改めて衷心より敬意を表し厚く御礼を申し上げます次第でございます。

さてこのところの国内外の情勢は安定さを欠き、また先行きの不透明感も強まっておりロータリアンの皆様におかれましても何かとお心を碎かれているものと拝察いたします。市といたしましても人口減少、高齢化が進行する厳しい状況の中ではありますが何とか克服しうる方策を模索し歩みを進めているところであります。幸い当市には多彩で豊かな文化資源、高等教育環境等がありますことから、民間企業、市民、行政が一体となってこれらを有効かつ高度に生かし、さらには新たなものの創造に積極的に挑戦しながら努力を重ねることで道が拓けていくものと存じております。去る6月1日にリニューアル



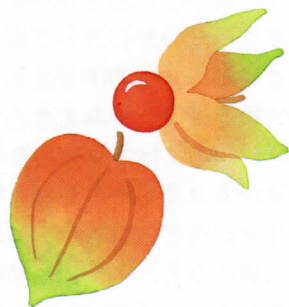
ルオープンしました加茂水族館はクラゲの展示で世界一を誇りオープンから昨日までの13日間の入館者が3万4千人を超え昨年比で約4倍とお陰様で順調な滑り出しとなっております。この施設は観光施設としてのみならず、学習施設、交流施設としても今後本市にとって大きな役割を発揮していくものと考えております。また本日6月14日からはJR東日本と共同による山形デスティネーションキャンペーンが3ヶ月にわたり展開されます。期間中は羽黒山と善宝寺の五重塔が見事にライトアップされるほか羽黒山開山堂の蜂子神社では開祖の蜂子皇子の御尊像が特別に公開されます。このほか本市は伝統的な豊かな食文化が大事に受け継がれている地域であり、今年11月には食文化をテーマにユネスコ創造都市ネットワークへの加盟認定を予定しているところでもあります。どうぞ遠路お越しくださしました皆様には深い歴史文化に根差す鶴岡の魅力をこの機会に存分にご堪能いただきたいと存じます。この記念式典にご出席の皆さまにこの観光キャンペーンに応援をいただき鶴岡の観光を大いに盛り上げて戴きます様お願いを申し上げます。これらに限らず市といたしましては更に魅力あるまた活力のある鶴岡を築いていくため鋭意努力してまいりますのでロータリアンの皆様におかれましてもご職業を通した御活躍とともに社会奉仕という崇高な御活動を通じ引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに鶴岡ロータリークラブ様の今後の一層の御発展と会員の皆様ご参会の皆様の益々の御健勝、ご多幸をご祈念申し上げお祝いの言葉といたします。

平成26年6月14日 鶴岡市長 榎本政規

代読でございます。

本日は誠にありがとうございます。



## 祝 辞

東京東江戸川ロータリークラブ会長 須賀精二



みなさんこんにちは。

私は東京東江戸川ロータリークラブ幹事の嶋村文男と申します。本来であれば会長の須賀精二が皆様の前でご祝辞を述べさせていただくところ急な所用がございましたので私がメッセージを代読させていただきます。よろしくお願ひ致します。

「鶴岡ロータリークラブ55周年記念式典が盛大に開催されましたことを心よりお祝ひ申し上げます。また、この様なお祝ひの席に東京東江戸川ロータリークラブのメンバーを多数お招きいただきまして誠にありがとうございます。重ねて御礼申し上げます。昨年は私たちのクラブ創立45周年に貴クラブから多数の皆様のご参加をいただきましてありがとうございました。本来ですとこの場で御礼とお祝ひのご挨拶をさせていただくところですが急な所用のため出席できず誠に申し訳なくお許しいただきたいと思ひます。

鶴岡ロータリークラブ様とは友好クラブを結ばせていただき20年が経ちます。今までの交流の中でも寒鰯汁や孟宗汁や様々な貴重な食材を食する機会にめぐり合わせ、そして美味しい地酒を飲むことを毎年楽しみに交流を重ねて参りました。鶴岡市と江戸川区は行政でも友好都市の盟約を結んでおり市民の皆様と区民の皆様との交流も盛んにおこなわれております。その中でロータリークラブの交流はますます絆を深めて参っております。これからもロータリー精神のもとによりお願ひ致します。最後になりますが貴クラブのこれからの益々の御健勝ご発展、および会員の皆様並びに家族の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

平成26年6月14日

東京東江戸川ロータリークラブ会長 須賀精二

代読でございます。

本日は誠にありがとうございます。







